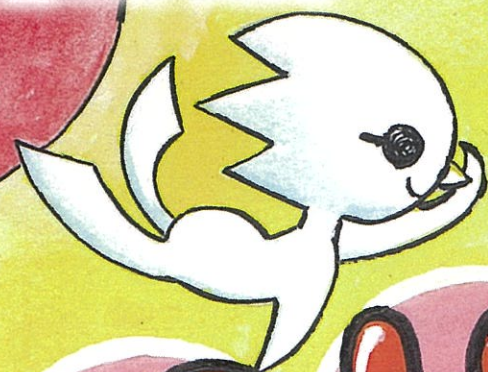
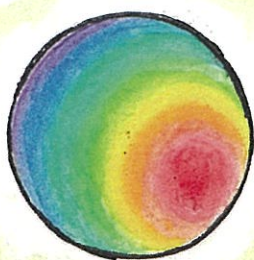




ピピピ

の



ひぽ



っ



～前編～

身体を使った
表現遊び

などなど・・・



制作にあたって

小さな公園の遊具に寝ころび、冬の午後のわずかな日差しと頬をなでる風にあたりながら“いい～きもち”と3歳の女の子がつぶやきました。

何て素敵なのでしょう～。

小さな人たちが、こんな瞬間をたくさん感じながら豊かに育って欲しい。そして、その環境を私たち大人は守っていかなければいけない。と思った出来事でした。この作品を通して子どもたちが思わず笑顔になり、心動きだす出会いになればと願い制作しました。

矢野ひとみ



～後編～
おはなし

『ナオトくんのプリン』

主人公ナオトくん5歳の
小さな小さなぼうけんの
おはなしです。

作：寺崎 花絵



劇 団 紹 介

劇団風の子九州は、1985年劇団風の子より独立して誕生した、九州の福岡に本拠地を置く児童青少年演劇の専門職業劇団です。“子どものいるところ、どこへでもとんでいく”を合言葉に、九州・沖縄各地の街中や山間部の集落、点在する離島での公演をしています。

1990年からは国内だけではなく、韓国、中国、インドネシア、パキスタン、インド、シンガポール、オーストラリア、カナダ、アメリカなど、アジアを中心に海外公演にも出かけ、多くの人たちとの交流を深めてきています。

2002年からは、韓国の劇団サダリとの合同公演作品『マンナム～出会い』を創り上演してきました。アシテジ(国際児童青少年演劇協会)の「国際フェスティバルinソウル」では日本代表としても参加しました。

これからも地域で、“子どもたちと共に未来を創る劇団”として、従来の演劇様式にこだわらず、遊びや日常生活の中から、新しい創造と表現の世界を追求し広げていきたいと思っています。

